

令和2年度 家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	新図説「家庭基礎」 (実教出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・生活者としての視点からの問題解決学習。
- ・意見発表を通じて、1つの物事について色々な考え方があることを知り、他者の意見を自分の意見と同様に大切に作る心を育む。

2 学習の到達目標

- ・衣食住・家族・保育・家庭経済の観点から、いかに生活を改善していくかについて考え、発表して、他者の意見も聞いた後、自分の考えを再構築する姿勢を養う。
- ・現代の諸課題を生活者の観点から解決する能力を身に付ける。
- ・自分自身の生活改善だけに留まらず、世界的な視野で他者と共生する姿勢を育む。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	意識的に衣食住・家族関係・保育・家庭経済を中心とする生活者としての視点から社会を観察し、課題意識を高め、意欲的に探求するとともに、他者との共生を意識しながら問題解決を行う姿勢。	衣食住・家族関係・保育・家庭経済を中心とする生活者としての視点から社会を考察し、他者との共生を意識しながら問題解決を行う過程や結果を適切に表現している。	現代社会の課題中心とする各国のデータを収集し、有用な情報を選択して読み取り、分析し、図表等にまとめ、プレゼンテーションすることが出来る。	衣食住・家族関係・保育・家庭経済を中心とする生活者として必要な基礎知識を理解し、身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート	ワークシート 定期考査 レポート	ワークシート 定期考査 レポート	ワークシート 定期考査 レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	親になるといふこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立 ・ 性的自立 ・ 妊娠・出産のしくみ ・ 親になるといふこと ・ 赤ちゃんの健康 ・ 子どもをめぐる諸問題 	○ ○ ○ ○				a: 性的自立・妊娠出産・保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 子どもをめぐる諸問題について、家族や地域の生活を見つめて課題を見出し、その解決をめざして考え、表現している。 c: 乳幼児と適切に関わることが出来たり、保育に携わる技能を身に付けている。 d: 乳幼児の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を身に付けている。	ワークシート 定期考査
2学期	食生活を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代の食に関する諸問題 ・ 栄養素 ・ 何をどれだけ食べたらよい ・ 食の安全 	○ ○ ○	○			a: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見出し、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生などの技術を身に付ける。 d: 栄養・食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについての学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 レポート

3 学期	一人暮らしを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭経済 ・ 社会保障 ・ 住宅選び ・ 契約 ・ 消費者の権利と責任 ・ 循環型社会 	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	a: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理・生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理・生活設計について考え、工夫している。 c: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理・生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d: 現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計、循環型社会構築のために必要な知識を身に付けている。	ワークシート 定期考査 レポート
---------	-----------	--	------------------	------------	----------------	----------------------	---	------------------------

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。